

選ばれるまち・選ばれる施設へ向けた  
政策提言書



沼津商工会議所青年部  
創意工富ぬまづ未来委員会

沼津市長 頼重 秀一 様

令和2年2月、「日本商工会議所青年部第39回全国大会ふじのくに静岡ぬまづ大会」が沼津市で開催され、沼津商工会議所青年部が開催地単会として設営を手掛けました。

この全国大会は平成26年関東ブロック大会かながわ藤沢大会の誘致合戦の末に決定し、7年以上の構想を得て実現しました。静岡県内で開催する全国大会は平成2年以来であり、29年ぶりの県内開催でした。

大会会場であるプラサヴェルデには、7,000名を超える、全国の商工会議所青年部の同志が集いました。商工会議所青年部の全国大会は全国各地で毎年開催されていますが、この全国大会は過去最大の参加人数を記録しました。

当青年部は、このような大規模なイベントを設営したからわかったことを沼津市と共有し、大会会場であるプラサヴェルデを「選ばれる施設」にするため、政策提言書を作成することにしました。

このような大きな規模のMICEを誘致するにあたり、主催者側から感じた問題点・改善点をまとめ、コンベンション関係者に「選ばれるまち・選ばれる施設」へとなる取り組みの一環として参考にしていただきたく、提言いたします。

令和4年3月30日

沼津商工会議所青年部  
会長 山田 貴志  
創意工富ぬまづ未来委員会  
委員長 吉川 正明

## 選ばれるまち・選ばれる施設へ向けた政策提言 項目一覧

### ①行政との連携について

- (1) イベントコンシェルジュの新設
- (2) イベント開催用 WEB システムの構築

### ②交通・利便性向上に向けて

- (1) 南北自由通路の早期着工
- (2) 案内看板等の統一化
- (3) ご当地自動販売機の設置

### ③これからの時代に選ばれる施設へ

- (1) ハイブリッド型会議への対応
  - ア. 通信環境の安定 (Wi-Fi 環境の充実)
  - イ. オンライン配信専用ルームの設置および電源まわりの改善
- (2) テレワークのために人が集まる施設
- (3) 指定管理者のサービス向上に向けて

※詳細については、別紙をご覧ください。